

農業体験農園
利用者募集

おいしくて安全な野菜を作ろう

募集農園

利用期間

在住で熱意をもって農業に取り組める方(ファーマーズTは、練馬区民も可)

1月31日(月)(必着)までに、往復はがきで希望農園名・住所・氏名・年齢・電話番号を希望する農園の申込先へ

※申込多数は抽選。2月中旬までに結果を通知

※返信はがきにも住所・氏名を明記

※農園によっては、事前説明会を開催。詳細は各農園までお問い合わせください。

産業振興課 ☎042-420-2820

募集農園一覧

農園名・所在地	申込先・園主名・電話	総区画数	1区画 当たり面積	募集 区画数	年間利用料※2
ファーマーズT 下保谷3-15	〒202-0004 下保谷3-16-3 高田長司 ☎090-1603-2422	71	30㎡	若干	4万3,000円
トミー倶楽部 富士町1-2	〒202-0013 中町6-8-22 富岡誠一 ☎042-478-7175	118	20㎡	15	4万円
きたっぱら 北原町3-3	〒188-0003 北原町3-3-8 大谷孝良 ☎042-469-9281	95	30㎡	15	4万6,000円
コミュニティ 農園北町※1 北町6-6	〒202-0003 北町6-1-24 青木隆夫 ☎042-424-9565	6	15㎡	6	4万2,000円
向台農科園※1 向台町1-18	〒188-0013 向台町1-16-14 下田将人 ☎090-3815-2261	60	20㎡	60	4万4,000円

※1 令和4年新規開設

※2 指導料・肥料・苗・農産物代などを含む

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口など

東京都発熱相談センター

発熱などの症状が出たときは、まずはかかりつけ医に電話でご相談ください。
☎03-5320-4592
時24時間対応 ※年中無休

新型コロナウイルス感染症の疑いがあつた場合の流れ



市HP

西東京市多文化共生センター

Nishitokyo Multicultural Center

外国人の生活の中の困ったこと、知りたいことを多言語で相談できます！～
Multilingual Consultation Services Available!

西東京市多文化共生センターでは、相談員による通訳(英語・中国語・韓国語・スペイン語)やタブレット端末を利用した多言語通訳サービス(16言語以上)による相談が可能です。
タブレット端末は相談員と一緒に操作しますので、お気軽にご相談ください。
※相談者の個人情報は厳守します。
【対応言語】16言語
英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・フィリピン語・タイ語・ネパール語・ヒンディー語・ベトナム語・フランス語・ロシア語・インドネシア語・クメール語・ミャンマー語・日本語
時平日午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く)
場イングリッドビル

※通訳がいる時間帯のことは、問へお問い合わせください。
問多文化共生センター
☎042-461-0381
▶文化振興課 ☎☎042-420-2817



中央図書館
田無分館
Chuo Library
Tanashi
Kominan
田無
第二庁舎
Tanashi
2nd
Bldg.
田無庁舎
Tanashi
Bldg.
西武新宿線
Seibu Shinjuku Line
田無駅
Tanashi Sta.
南口
South exit
西武新宿線田無駅南口徒歩2分
A two-minute walk from the south exit of Tanashi Station on the Seibu Shinjuku Line

多摩六都科学館 ナビ

大人向けプラネタリウム
「ノチウーアイヌ民族の星座をたずねて(2022 冬)」

アイヌ民族が冬の空に描いた星座や星名を、北海道の緯度を再現した星空で紹介しします。平日の午後、ゆったりと星空を楽しむ大人向けプラネタリウムです。前半には当日の東京で見る星空の解説があります。
約45分間
時1月19日(水)、2月16日(水)午後1時10分～1時55分
対中学生以上
※小学生以下は入場不可

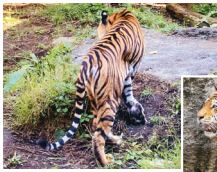
定180席(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変動する可能性あり)
観覧料 観覧券(展示室とプラネタリウムを1回)1,040円(中・高校生420円)
※当日開館時からインフォメーションにて販売(先着)
場／問多摩六都科学館
☎042-469-6100
※休館日：1月17日(月)・24日(月)～27日(水)・31日(月)

ロクトサイエンスコラム

86 寅ではなくトラの話

今年は寅年。寅をはじめ十二支の漢字には本来動物を示す意味はなく、現在私たちがネズミやトラと表しているのは、十二生肖といって漢字の音に動物を割り当てたものだそうです。
十二支の動物を見ると、空想の動物である龍以外は家畜や身近に見られる生きものがほとんどで、その中にトラがいるのがちょっと不思議ですね。
しかし、トラは20世紀初めまではアジアに広く分布し、10万頭はいたと考えられています。中国・韓国・日本の昔話にもよく登場するこ

とから、今よりもずっと身近に感じられる動物だったのでしょうか。
トラの数は、開発や戦争による生息地の減少や密猟などによって1930年代から急速に減り、現在の生息数は4千頭程度といわれています。
千支にちなんで、現代のトラが置かれている状況や私たちができることなど、調べてみてはいかがでしょうか。



SNSでも市の情報を発信しています！ぜひご活用ください！

LINE

Twitter

Facebook

YouTube

更新通知アプリHP来～る便 配信終了

3月末をもって配信を終了します。ご利用いただきましてありがとうございました。新たに導入したLINEをはじめ、市公式SNSのご利用をお願いします。

スズメバチの巣駆除作業補助申請はお済みですか

市ではスズメバチの巣を専門業者に依頼して駆除した場合、駆除作業費用の2分の1の補助金(限度額1万円)を交付しています。
予算がなくなり次第、補助金交付は終了します。また、年度が変わると申請ができなくなります。

スズメバチの巣を業者に依頼して駆除した方で、まだ補助申請手続きがお済みでない方は、早急に申請してください。
※詳細は下記へお問い合わせください。
▶環境保全課 ☎042-438-4042

みんなの伝言板

※特に記載のないものは、無料です。
※内容についてのお問い合わせは、各サークルへお願いします。

「みんなの伝言板」(サークル紹介)は、個人情報が含まれているため、削除してあります。

＜申込時の注意＞ ●メール：申込先アドレスからの返信のためドメイン設定を ●往復はがき(126円)：記載面誤り、返信面の宛先記入漏れにご注意を